

# 地域に広がる 良質なサービスの普及に取り組む ネットワーク

新潟みなと居宅介護支援事業所の正面入口



鳥屋野湯

JR新潟駅

新潟島

信濃川



新潟市の繁栄を支えた街並みが広がる事業所(□枠内)の界隈



### ●新潟みなと居宅介護支援事業所

○住所 新潟市中央区湊町通2ノ町2645

○電話 025-226-7728

### 新潟県内に広がる さくらメディカル 居宅介護支援事業所 ネットワーク



…介護保険サービスのご利用や介護に関するご相談はお近くの居宅介護支援事業所へお問い合わせください…

- ①新潟居宅介護支援事業所  
新潟市中央区上沼393  
TEL 025-280-8355
- ②新潟東居宅介護支援事業所  
新潟市東区逢谷内4-1-11  
TEL 025-272-6663
- ③新潟西居宅介護支援事業所  
新潟市西区寺尾西2-7-1  
TEL 025-264-1033
- ④新潟秋葉居宅介護支援事業所  
新潟市秋葉区金沢町2-1-11-203号  
TEL 0250-24-9772
- ⑤新潟みなと居宅介護支援事業所  
新潟市中央区湊町通2ノ町2645  
TEL 025-226-7728
- ⑥高田居宅介護支援事業所  
上越市鴨島2-1-9  
TEL 025-522-8533
- ⑦直江津居宅介護支援事業所  
上越市国府4-6-27  
TEL 025-539-0855
- ⑧直江津東居宅介護支援事業所  
上越市春日新田2-6-25  
TEL 025-539-0707
- ⑨ねごしの里居宅介護支援事業所  
上越市板倉区曾根田109  
TEL 0255-78-7558
- ⑩あらい居宅介護支援事業所  
妙高市高柳1-68-3  
TEL 0255-70-6030

当事業所がある地域は、新潟市内の中心地として栄えていた地域です。しかしながら昨今は、時代とともに郊外が発展したことによって、新潟市内でもっとも高齢化率が高い

地域に根ざした良質なサービスの普及に取り組んでいるさくらメディカルでは、昨年11月1日信濃川と日本海に囲まれた新潟島に、「新潟みなと居宅介護支援事業所」を開設しました。

当事業所は、さくらメディカルが運営する居宅介護支援事業所として、新潟市内で5番目、上越市・妙高市内の5拠点を含めると新潟県内で10番目の拠点です。

「少しでもそのお手伝いのできる」との思いで、新潟島に新たな拠点を開

く、一人暮らしの高齢者や高齢者世帯が多い地域です。



さくらメディカル株式会社

代表取締役

武藤 敬一

新しい事業所で地域のために日夜奮闘しているケアマネジャーの柄澤さん(所長:右)と菫澤さん

設けました。地域のさまざまなネットワークとの連携を図り、地域に根ざした居宅介護支援事業所を目指していきたい!と2名のケアマネジャーで日夜奮闘して

この地域で長年暮らしおられる住民の皆さまは、「できれば住み慣れたこの地でずっと生活していきたい」との思いが強く、私たちもそのような思いに寄り添って

このたび1月より13回コースで、福祉用具専門相談員としての「専門性」

介護に関するお困りごとやお悩みなどは、お気軽にご相談ください。どうぞよろしくお願いたします。(所長 柄澤ヤス子)

この研修は、一般社団法人全国福祉用具専門相談員協会の「福祉用具専門相談員の研修ポイント制度」の認証研修として、新潟県内では初めての開催となります。

を高め、より質の高いサービス提供を通して、利用者の自立を支援できるスペシャリストの養成を目指した「福祉用具専門相談員のスキルアップ研修」(研修実施機関・さくらメディカル)がはじまります。

**地域包括ケアを支える「住環境」のスペシャリスト養成講座**

**スタート**

福祉用具専門相談員の **スキルアップ研修**

県内初!!より質の高いサービスを



平成二十七年 元旦

謹んで新年のご祝詞を申し上げます



# 車椅子編

## レンタルの活用事例



### 車椅子を交換して生活の質が向上!

福祉用具の貸与（レンタル）のメリットの一つが、身体状況や暮らし方の変化に応じた最適な福祉用具を使用できることです。

上越福祉機器展において発表された「福祉用具活用による成功事例」の中からそのような事例をご紹介します。

### 外出時は奥様が自家用車へ車椅子を積み下ろし

ご自宅で車椅子を利用して生活をおくられるCさん（72歳）は、70

代の奥様と二人暮らし。3年前に脳出血を発生して入院し、病院でのリハビリを経て、5ヶ月後に退院されました。左片麻痺の後遺症があるためご自宅では車椅子を利用して生活されています。

### 生き物詩リリース⑮

詩 国見 修二（詩人・上越詩を読む会 妙高市）  
絵 山本みゆき（子どもへの読み聞かせサークルでの活動 上越市）

### ナナホシテントウ

枯れ葉のおふとん  
ふわふわふくわ  
七つの星から虹が生まれる  
キラキラの春のための。

外は深い雪  
すやすやすくや  
仲間と一緒に春を夢見る



痺の後遺症があるためご自宅では車椅子を利用して生活されています。ご自宅では、ご自分の足でこいで移動されており、外出時には、奥様が自家用車への車椅子の積み下ろしと、介助を行っています。

### 悩み① 車椅子が大きくて重い

奥様が自家用車を買ったところ車のトランクが以前の車よりも小さくなったため、車椅子を載せられなくなりました。また、介助者である奥様の年齢も70代となり、年々車椅子の「重さ」を感じるようになってきました。

### 悩み② 姿勢が崩れて床ずれが心配

Cさんには以前より骨盤が後ろへ傾いて、「仙骨座り」（臀部が前方へずれた姿勢）になりやすいという悩みがありました。

この姿勢を長時間続けていると、床ずれの心配があることから、理学療法士に相談したところ、専用クッションの提案がありました。実際に試してみたところ、姿勢が崩れにくくなりましたが、クッションだけでは悩みが解決しませんでした。

### 福祉用具専門相談員が

### 車椅子の交換をご提案

そこで、Cさんを担当する福祉用具専門相談員は、この二つの悩みを同時に解決するために、軽量・コンパクトな車椅子をご提案！ 幅は8cm狭くなって55cm、重量は2.7kg軽くなって約13kg。姿勢を支えるシートの張り調節も体型や姿勢に合わせて左右独自に調節できる新しい車椅子です。

### 解決

- 軽量タイプ 2.7kg減少
- コンパクト 8cm減少（幅）
- 最適なシート調整 姿勢が安定



なお、足こぎのしやすい構造や、肘掛けの跳ね上げやフットレストの取り外しなどの基本機能は、今まで使用していた車椅子の良さを引き継ぎました。

### 交換してよかった!

車椅子が「コンパクト」になったため、買い替えた自家用車のトランクにも積み込めるようになりました。また、「軽

### 介護簡単メニュー

### 新年を祝う

### 紅白なます・煮なます



### ●おせちのいわれ

一品一品の料理には、昔から豊作や家内安全、子孫繁栄などを願う意味が込められています。今回はおせちの中で一番シンプルなおせち「紅白なます・煮なます」をアレンジします。

### ●作り方(4人分)

- ①大根（中）1本、人参（中）1/2本の皮をむき千六本切りにします。切った大根と人参をボールに入れてしんなりさせます。
- ②流水で洗い流し、水きりをします。しぼりすぎないようにします。
- ③②の1/3は紅白なます、2/3は煮なますにします。
- ④紅白なますに、酢（大さじ1.5）、砂糖（大さじ1.5）をいれ味を整えます。
- ⑤④の中に、りんご1個の皮をむきすりおろし、混ぜ合わせます。（りんごは、すりおろすとすぐ茶色になりますが
- ⑥煮なますは、フライパンにサラダ油（大さじ2）を入れて、しめじ半株の下の部分を切り取り、ほぐし一諸に炒めます。
- ⑦しんなりしたら、砂糖（大さじ1）、こんぶつゆ（大さじ1.5）、酒（大さじ2）、顆粒だし（大さじ0.5）、酢（大さじ1）を加え炒めます。
- ⑧好みのやわらかさになったら、ラー油、塩、こしょうで味を整え、白ゴマをふりかけます。（介護食士 板倉寛子）

ジしてみました。大根は、ミネラルやカルシウムなどを含み、風邪予防や高血圧予防になり、おろし汁でうがいを行なうと痰がらみが良くなるそうです。人参は、ビタミンAが

量」になったため、奥様の身体的な負担も軽減され、外出が楽しみの一つとなっているCさんの生活の質が向上しました。さらに、車椅子に座った姿勢も安定し、前方にずれにくくなって正しい姿勢で車椅子が楽に操作できるようになりました。福祉用具をはじめ介護

保険サービスの目的の一つは、ご本人の自立支援と介護者の負担軽減です。この事例は、姿勢が崩れることによる床ずれの心配や操作のしにくさというCさんの不安や悩みと、介護者でもある奥様の年齢や自家用車の買い替えという変化によって生じた悩みを解決し、生活

の楽しみを続けることができました。事例となりました。「姿勢が良くなって若く見えると言われたよ！うれしくてリハビリにも力が入っちゃうよ」というCさんの言葉に、身体や生活などの状況変化に適切な福祉用具と出合うことの大切さを改めて実感しました。

